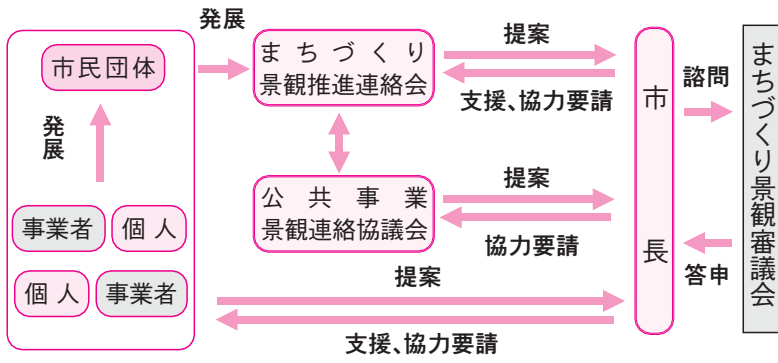
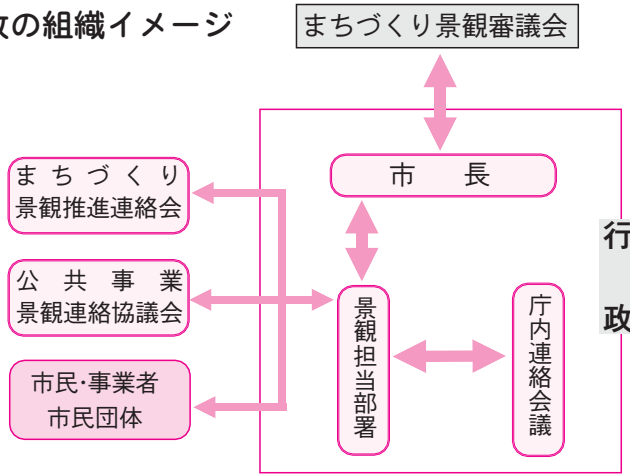


景観形成を推進していくために

景観形成の推進体制イメージ 連絡会などの名称は仮称です。



行政の組織イメージ



景観フォーラム「福生のまちづくり・景観写真展」
 まちづくり景観推進連絡会の皆さんから提言・活動報告、景観づくりの活動をしているグループの活動報告、福生市をテーマに調査・研究活動を行っている慶應義塾大学の学生の発表、市からの福生市まちづくり景観条例の概要説明を行います。

フォーラム日時 2月24日(土)午前10時～正午
写真展日時 2月16日(金)～23日(金)午前9時～午後9時
場所 公民館3階第4・5集会室
問合せ 都市計画課都市計画担当

1 市民参加のしくみづくり

景観形成を推進していく過程において、市民意向を取り入れ、反映していくため、景観施策についての提案制度を創設します。景観まちづくりを推進する市民や市民団体が協力・連携し、連絡会を立ち上げ、福生市全体の景観まちづくりを考え、市に提案していきます。

2 行政の組織づくり

庁内に景観担当窓口を設置し、連絡会等からの景観施策について提案を受け付けます。この提案が、景観形成推進施策として有用と認められたときは、審議会に諮問します。また、公共事業の実施にあたり、景観施策の先導的役割を果たすよう努めます。さらに、福生市の景観のあり方について専門家による調査、研究を検討します。

3 公共事業景観連絡協議会の設置

景観形成に影響の多い関係者（関係行政機関、電気事業者、電気通信事業者、鉄道事業者等の公共事業を行う者）等により、課題解決に努めます。

4 まちづくり景観審議会の設置

福生市における景観の形成に関する事項を調査・研究及び審議するため、市長の附属機関として福生市まちづくり景観審議会を設置します。審議会からの答申により、景観形成について推進すべき施策と判断されたものについて、実施に努めます。

福生人を増やしましょう

福生市の特徴を表している代表的な景観

●福生市まちづくり

景観基本計画とは？

市民・事業者・行政が共有する、「福生市の景観づくりの将来像」を示す計画です。

また、福生市の景観を守り、つくり、育てるための施策を長期的、総合的、体系的に推進するための「道しるべ」となるものです。

国においては、平成16年12月に「景観法」が施行され、景観行政団体になると、景観法に基づく「景観計画」を作成できるようになりました。福生市はまだ景観行政団体ではありませんが、今後必要に応じて、東京都との協議・同意を得て、景観行政団体になることも想定しつつ、本計画を策定します。

●「景観」ってどんなもの？

福生市まちづくり景観基本計画では、景観を次のようにとらえます。

「景観」とは、私たちの生活の一部が形となって表れたものです。

「景観」は、私たちの共有財産です。

●福生市の多様な景観特性

福生市は、多摩川がつくった河岸段丘の上にまちが形成されています。多摩川に向かって緩やかに続く段丘面の境には崖線が連なり、湧水や豊かな生態系が見られることが景観上の大きな特徴と言えます。

また、福生市はいろいろな顔を持っています。多摩川、伝統的な民家や蔵、造り酒屋、玉川上水、2つの崖線、古くからの市街地、駅周辺の商店街、横田基地と国道16号周辺など、市内各所に多様な魅力が潜んでいます。



横田基地、国道16号周辺など、国際的で個性的な雰囲気のある景観



伝統的な民家や蔵、造り酒屋など、かつてのたたずまい、歴史的な雰囲気の残る景観



福生市全域にわたって、その西側を縁取る緑の帯である多摩川の景観

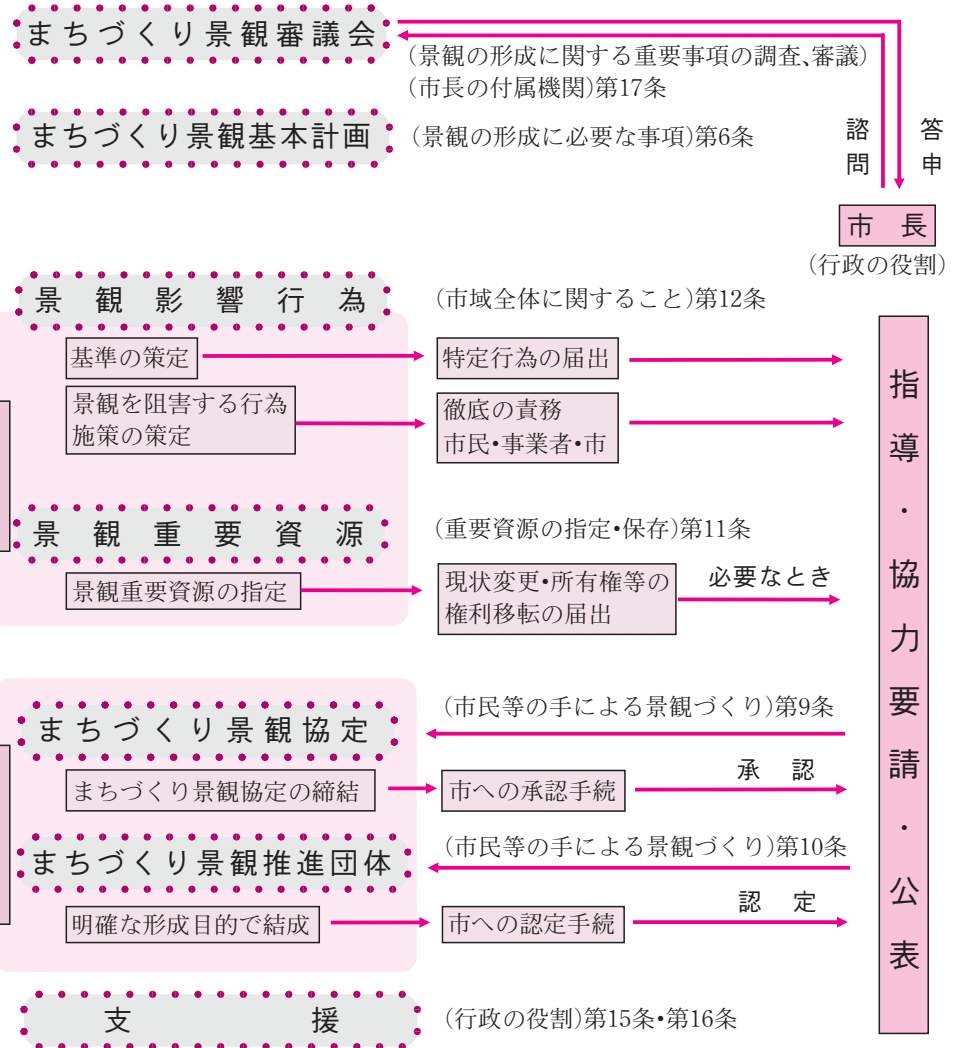
そのほかに崖線に沿って带状に連なる緑の景観

福生駅東口の飲食店街、西口の銀座通りなど、まちなかの商業地の景観

段丘を縦に横切り、多摩川-市街地-横田基地をつなぐ景観

玉川上水、熊川分水、福生分水など、住宅の脇を水路が流れる景観

福生市まちづくり景観条例の流れ



(景観の形成に寄与している建築物等の所有者、設計者、施工者等の表彰)
 (景観重要資源の所有者・まちづくり景観協定締結者・まちづくり景観推進団体等に対する、技術的援助または助成)

平成18年7月、福生市まちづくり基本計画を実現するために、このまちづくり景観条例を制定しました。良好な景観の中で暮らすことを私たちは快く感じ、また、美しい風景を見て感動します。日々目にする景観が魅力的なものであれば、人の心も潤います。そんな景観を形成していくことがよいまちをつくっていくと考えます。